

2003年8月19日

各位

住友化学工業株式会社

三井化学とのポリオレフィン合併事業の解消について

当社(社長:米倉弘昌)と三井化学株式会社(以下「三井化学」、社長:中西宏幸)は、ポリオレフィン(PO)事業の合併会社である三井住友ポリオレフィン株式会社(以下「SMPPO」、社長:榊由之)について、本年10月1日に事業を解消することに合意いたしました。

SMPPOは、当社と三井化学の全体事業統合を前提に、PO事業の統合シナジーを早期に発揮することを期して、営業と研究を行う合併会社として全体統合に先立ち設立したもので(製造は両社が実施)、2002年4月より事業を行ってまいりました。しかし、本年3月、両社は全体事業統合を見送ることと決定しましたので、同社の今後の運営について、両社で協議を重ねてまいりましたが、今般、両社が独自の事業戦略に基づき、それぞれPO事業を推進していくことで合意し、合併事業を円満に解消することとなりました。

つきましては、同日に、SMPPOは、その販売及び研究機能を両社に戻し、同社に出向している従業員はそれぞれの出身会社に戻ることにあります。今日までのSMPPOに対する皆様のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。今後は、事業の移管に当たり、お客様はじめ各位にご迷惑をお掛けすることのないよう、細心かつ最大限の努力を尽くす所存であります。

10月1日以降は、改めて、住友化学としてPO事業を行ってまいりますが、この分野における独自の技術力とシンガポールを中心とする海外事業基盤を武器に、新たな提携等も視野に入れながらグローバルな最適生産体制を構築するとともに、既存の海外販売網を最大限に活用し、グループとしての収益力の維持、強化に努めます。国内においても、シナジーを発揮できる他社との提携等も模索し、高付加価値製品比率を向上させる他、小規模設備のスクラップ、新技術による大型設備への置き換えをも行い、市場規模に見合った能力のもとで、収益重視の経営を徹底してまいります。

引き続き、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ先

住友化学工業株式会社 IR・広報部長 下田 尚志 03 - 5543 - 5102

[ご参考 : 三井住友ポリオレフィン株式会社の概要]

1. 設立 2002年2月20日 (営業開始:2002年4月1日)
2. 資本金 70億円
3. 本社 東京都中央区
4. 社長 榊 由之
5. 事業内容 ポリエチレン及びポリプロピレンの販売・研究
6. 年産能力 ポリエチレン95万トン、ポリプロピレン100万トン(親会社に生産委託)